

第7回馬場杯争奪 サッカー大会



2016年3月13日

第7回馬場杯争奪サッカー大会

【 大会要綱 】

- 主 旨** 少年達がサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い
正しく強くそして創造力豊かな人間の育成を目的とする。
また各地域のサッカーの普及および交流、親睦を図るものとする。
- 主 催 富士川FC
- 主 管 富士川FC
- 期 日 平成27年3月13日(日) 雨天中止
- 会 場 富士川河川敷憩いの広場(新幹線と水管橋の間)
- 参加費 1カテゴリー2,000円(5カテゴリー以上は10,000円)
- 大会役員
- 大会会長 浅場 高成
- 競技役員
- 実行委員長 大石 浩之
- 実行委員 富士川FC育成会
- 競技方法 8人制(全カテゴリー)
- 4チームによるトーナメント戦
- 30分ゲーム(15-5-15)
- * 詳細別紙(後日または大会当日お渡しします)
- 開会式 ・ 無し
- 閉会式 ・ 全試合終了後に開催します(12:10頃)。
- 表 彰 U-12
- 【チーム】
- ・優勝 トロフィー
 - ・準優勝 トロフィー
 - ・第3位 トロフィー
 - ・敢闘賞 トロフィー
- U-11, 10, 9, 8, 7
- ・優勝 トロフィー
- 【個人】 優秀選手 各チーム1名
- 優秀選手 最終試合終了後、所定の用紙に優秀選手を記入頂き本部へ提出願
います。
- 審判 一人審判
- 主審は審判着の着用をお願いします。
- 補助審判はジャージ等の着用を認めます。


- 約束事項 円滑な大会運営のため、各試合開始予定時間の5分前には指定の待機場所に集合してください。

- その他 試合におけるケガ事故等は、大会本部で応急処置を行うがその後は各チームにて対応すること。

悪天候等のため本部の判断により試合を中断、短縮、中止することがある。

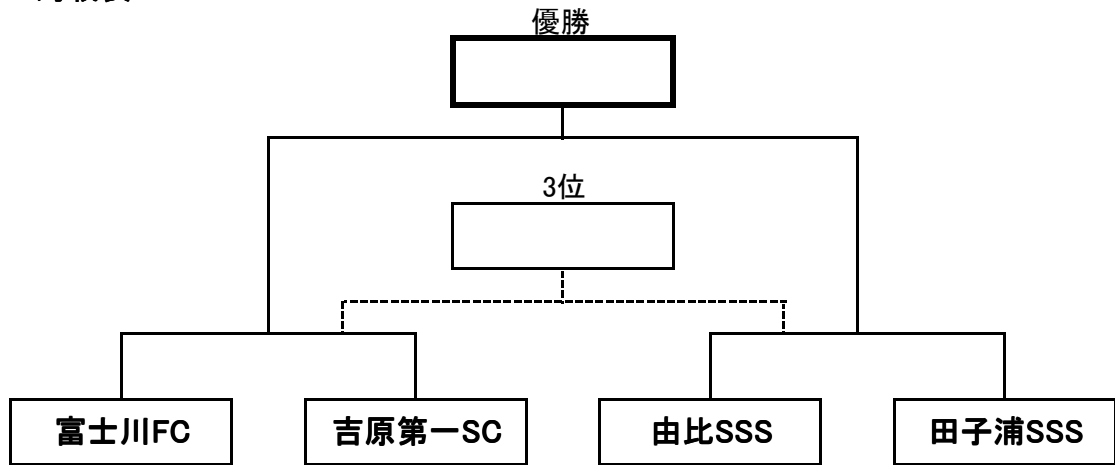
大会当日の早朝、荒天等により中止の場合、朝6:30頃連絡させていただきます。

- 諸注意事項 会場内は全て禁煙です！
試合会場をキレイに！ごみは必ず各チーム持ち帰ってください。
車での事故等には充分注意して下さい(当方では一切の責任を持ちません)。

- 緊急連絡先 大石: 

第7回馬場杯争奪サッカー大会

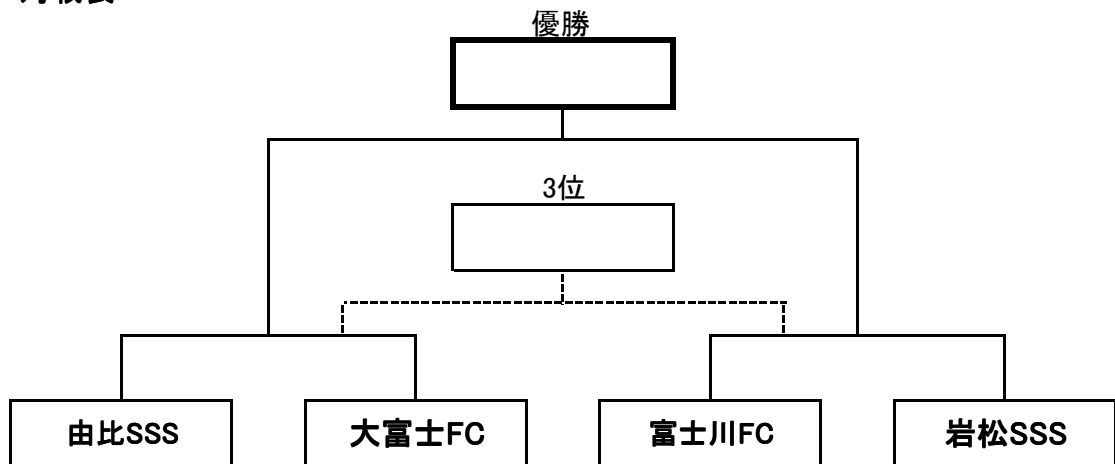
☆B1コート
U-10 : 対戦表



| | 日程 | 時間 | 対戦 | | 審判 |
|---|-------|---------------|-------|----|--------|
| 1 | 一回戦 | 09:00 ~ 09:35 | 富士川FC | VS | 吉原第一 |
| 2 | 一回戦 | 09:40 ~ 10:15 | 由比SSS | VS | 田子浦SSS |
| 3 | 3位決定戦 | 10:35 ~ 11:10 | | VS | 4 |
| 4 | 決勝 | 11:15 ~ 11:50 | | VS | 3 |

備考 ☆ 審判は割当チームが主審と第四審を担当して下さい。

☆B2コート
U-9 : 対戦表



| | 日程 | 時間 | 対戦 | | 審判 |
|---|-------|---------------|-------|----|-------|
| 1 | 一回戦 | 09:00 ~ 09:35 | 由比SSS | VS | 大富士FC |
| 2 | 一回戦 | 09:40 ~ 10:15 | 富士川FC | VS | 岩松SSS |
| 3 | 3位決定戦 | 10:35 ~ 11:10 | | VS | 4 |
| 4 | 決勝 | 11:15 ~ 11:50 | | VS | 3 |

備考 ☆ 審判は割当チームが主審と第四審を担当して下さい。

第7回馬場杯争奪サッカー大会

～ 試合進行の説明 ～

☆ 試合開始までの流れ ☆

1. 大会本部で審判カードを受け取る。
2. 試合開始5分前までに所定の位置に集合し待機。
3. 随時選手の用具チェックを済ませて、入場に備える。
4. 審判団、選手がタッチラインに平行(横並び)に整列しその状態で約5mほど進み振り向く。
5. 主審の笛でベンチ側へ挨拶。
6. ベンチ側から向かって右側のチームから順にひとりずつ握手、左側のチームも順に握手。
7. キャプテンを残し、コイントスによりコート、キックオフを決定。
8. キーパー、補助審の準備状況を確認しキックオフ！

☆ 試合中の約束事 ☆

1. 2015/2016(財)日本サッカー協会競技規則(8人制)に則り、試合を進める。
2. 8人制、30分(15分-5分-15分)とする。
3. ハーフタイムは、前半終了のホイッスルを吹いた時点から5分間する。
4. 原則として、必要以上にロスタイムは取らない方法での試合進行を心がける。
～ロスタイムを取るべき不測の事態例…～
 - * ケガの治療(ゴールキーパーのみ)や搬出の判断に時間がかかりそうな時。
 - * 試合球と予備のボールがグラウンド外に出てしまい、探しに行かなければならない時。
 - * 犬等がグラウンドに侵入してしまい試合の進行に支障をきたす時。
 - * その他、想定外の出来事が起こった時。
5. 選手交代は自由交代(インプレー中)とし、人数も制限をもうけない。
6. 同点引き分けとなった場合は、延長戦なし即PK戦を行う。
7. 試合終了後に行われるPK戦について…。
 - * PK戦は、3人で行う。
 - * 試合が終了した時点で出場していた選手を一度センターサークルに集合させる。
 - * 両チームキャプテンを残しその他の者を自陣ベンチに帰し、指導者からの指示をうけさせる。
その間に両キャプテンは、コイントスにて先行後攻を決定。
 - * ゴールキーパーのユニフォームについては、特に規制しないができるだけフィールドプレーヤー
違う色が望ましい。味方のGKユニフォームを拝借しても問題なしとする。
 - * 規定の人数でのPK戦を開始、決着がつかなかった場合はサドンデス方式を取る。

☆ 試合終了後 ☆

1. 選手、審判団、中央に集合し開始前と同様タッチラインに平行(横並び)に整列。
2. 主審の笛でベンチ側へ挨拶。
3. 開始同様、向かって右側のチームから順にひとりずつ握手、左側のチームも順に握手。
4. 握手したあとはそれぞれ自チームのベンチへ戻り撤収。
5. 審判カードを記入し、試合結果を大会本部へ報告し終了とする。

